

伊豆縦貫自動車道

東駿河湾環状道路は開通10周年を迎えました

東駿河湾環状道路

10th

IZU-JUKAN EXPRESSWAY

HIGASHI-SURUGAWAN-KANJO-DORO BELT LINE

10TH ANNIVERSARY

2009→2019

目次

| | |
|---|----|
| 1 伊豆縦貫自動車道の整備状況 | 01 |
| 2 土地利用状況の変遷 | 02 |
| 3 伊豆地域の概要 | 04 |
| 4 伊豆地域の課題と伊豆縦貫自動車道に期待される効果 | 06 |
| 5 伊豆縦貫自動車道がもたらすストック効果 | 08 |
| 6 効果を実感する声 | 23 |
| 7 伊豆半島道路ネットワークの利活用による地域活性化プロジェクトマップ | 24 |
| 8 伊豆半島の道路網整備実施計画..... | 26 |
| 9 伊豆半島の道路網整備実施計画《伊豆半島の道路網のあるべき姿》..... | 28 |
| 10 東駿河湾環状道路開通後10年間のできごと | 29 |



伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市と下田市を結ぶ延長約60 kmの高規格幹線道路です。本自動車道は、東名高速道路及び新東名高速道路と接続して伊豆地域へ高速道路サービスを提供し、豊かな自然に風光明媚な景観や温泉などの観光資源に恵まれた伊豆地域の活性化に寄与しています。さらに、伊豆地域の交通渋滞や、災害時の緊急輸送路としての役割など、快適な観光や安心して生活できる環境の実現などが期待されます。

この度、伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路（沼津岡宮IC～三島塚原IC）が2009年7月に開通してから10周年を迎えました。

そこで、開通に伴い発現された、様々なストック効果についてご紹介します。

1 伊豆縦貫自動車道の整備状況

【伊豆縦貫自動車道の整備状況】

- 2008年4月11日 修善寺IC～大平IC(1.6km)開通
- 2009年7月27日 東駿河湾環状道路(沼津岡宮IC～三島塚原IC)開通
- 2012年3月24日 三島加茂IC開通
- 2012年4月14日 長泉JCT開通
- 2014年2月11日 東駿河湾環状道路(三島塚原IC～函南塚本IC)開通
- 2019年1月26日 天城北道路(大平IC～月ヶ瀬IC)開通

2018年度末時点 開通済:約23.5km(約60%※)



2 土地利用状況の変遷

東駿河湾環状道路沿線で、新たな企業や



3 伊豆地域の概要

人口 少子高齢化が進む伊豆地域

伊豆地域※の人口は72万人と静岡県の20%を占めています。伊豆地域の老年人口は31%であり、県全体と比較して少子高齢化が進んでいます。

静岡県、伊豆地域の人口



静岡県、伊豆地域の年齢3区分別人口割合



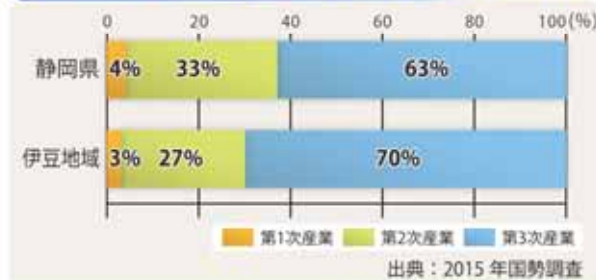
※伊豆地域

沼津市、長泉町、裾野市、清水町、三島市、函南町、伊豆の国市、熱海市、伊豆市、伊東市、西伊豆町、河津町、東伊豆町、松崎町、下田市、南伊豆町

産業 第3次産業の割合が高い

伊豆地域では、第3次産業の就業者の割合が県全体と比較して高く、特に、宿泊業・飲食サービス業の割合が県全体と比較して高くなっています。

静岡県、伊豆地域の産業3分類別就業者の割合



静岡県、伊豆地域の第3次産業就業者の主な分類



観光 観光客 県内第1位!

伊豆地域は、観光交流客数及び宿泊客数が県内第1位です。また、伊豆半島がユネスコ世界ジオパーク認定されました。

日帰り観光客数



宿泊者数



※日帰り観光客数：観光レクリエーション客数

出典：2018年静岡県観光交流の動向

2018.4 伊豆半島ジオパーク 世界ジオパーク認定



交通 交通混雑が緩和

東駿河湾環状道路の開通に加え新東名高速道路(御殿場JCT~三ヶ日JCT)開通より、伊豆地域の交通量が増加しています。

東駿河湾環状道路の整備による交通状況の変化



伊豆半島の観光地



凡例

| | |
|-------------------|---------|
| 一般国道 | 観光施設 |
| 主要地方道・一般県道 | 名所・景勝地 |
| 高速道路・高規格幹線道路・有料道路 | 主なジオサイト |
| 新幹線・鉄道 | |
| 開通済区間 | |
| 事業中区間 | |
| 調査中区間 | |
| 道の駅 | |
| 温泉 | |



4 伊豆地域の課題と伊豆縦貫自動車道に期待される効果

人口減少緩和に期待！



課題

人口減少が加速する中、2040年には、伊豆地域では、**8市町の存続が懸念**されています。

期待される効果

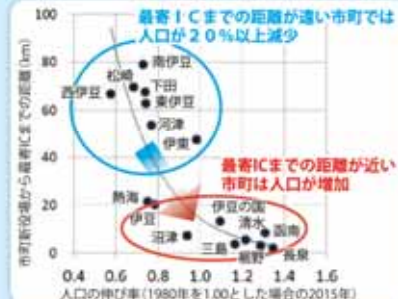
伊豆縦貫自動車道の全線開通により、最寄ICまでの距離が短くなり、企業進出や人口増加など、**伊豆全体の活力向上が期待**されています。

◆地域活性化シナリオ

- ・IC周辺への企業の進出
 - ・製造品出荷額等の増加
 - ・就業機会の増加
 - ・住宅整備や定住促進
 - ・人口増加が期待
- 伊豆縦貫自動車道で最寄ICが近くなる

伊豆全体の活力向上が期待

◆高規格幹線道路ICと人口の伸び率の関係



出典：国勢調査、最寄ICまでの距離は2015年現在

観光客数の増加に寄与！

静岡県と伊豆地域の観光交流客数※の推移

※観光交流客数とは、静岡県内の各地域を訪れた人の延べ人数とし、宿泊客数及び観光レクリエーション客数(観光施設やイベント等への入場者・参加者等の人数)を合計したもの



出典：2018年度 静岡県観光交流の動向

※伊豆地域北部(沼津市、長泉町、裾野市、清水町、三島市、函南町、伊豆の国市、熱海市、伊豆市、伊東市)
伊豆地域南部(西伊豆町、河津町、東伊豆町、松崎町、下田市、南伊豆町)

課題

県内屈指の人気を誇る伊豆地域ですが、**南部の来訪者数は横ばい**。

期待される効果

伊豆縦貫自動車道開通により、南部への**アクセス性の向上**や、それによる**来訪圏域の拡大**等が、観光客の増加に繋がると期待されています。



伊豆ゲートウェイ函南 (2017.5開駅)

災害時の救命・救援ルートを確保！



出典：静岡県第4次地震被害想定 第二次報告 (2013.11)

課題

南海トラフ巨大地震の発生時、伊豆地域南部につながる緊急輸送路が被災し、南部の孤立が示唆されています。

期待される効果

伊豆縦貫自動車道開通により、事前通行規制区間や通行止めを回避できるため、**災害時でも機能する救命・救援ルートを確保**することができます。



静岡県・賀茂地区総合防災訓練実施状況 (2014.8.31)

地場産業などの振興を支援!

静岡県と伊豆地域の年間商品販売額の推移



出典：商業統計調査、経済センサス活動調査

※伊豆地域北部(沼津市、長泉町、裾野市、清水町、三島市、函南町、伊豆の国市、熱海市、伊豆市、伊東市)

伊豆地域南部(西伊豆町、河津町、東伊豆町、松崎町、下田市、南伊豆町)

課題

商業年間商品販売額の伸び率は、静岡県全体に比べ2007年以降、伊豆地域北部は高く、南部は低い。

期待される効果

東駿河湾環状道路の開通後、物流の効率化が図られ、伊豆地域北部においては、2012~2014年に増加傾向となり、全線開通に向け、南部でも増加が期待されます。

◇商品販売額とは？

卸売業または小売業において1年間で売り買いされた有体商品の販売額。したがって、不動産及び株券、商品券、宝くじなどの有価証券は含まれない。また、消費税も金額に含まれる。

安全・安心で快適な移動が可能に!

約50分の所要時間短縮!



開通前:

2015年度全国道路・街路交通情勢調査

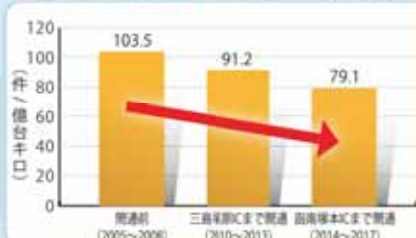
現在:

2015年度全国道路・街路交通情勢調査(天保北道路を60km/hとして算定)

将来:

伊豆縦貫自動車道を60km/hとして算出

約24件/億台キロの事故削減!



出典:

イタルダ区間データ(2005~2008、2010~2017)

対象経路:

沼津IC→国道246号→国道1号→国道136号→国道414号→中島橋交差点(下田市)

課題

伊豆地域北部の沼津市、三島市等は、渋滞箇所や交通事故の危険区間が多く存在します。

期待される効果

東駿河湾環状道路の開通により、交通分散が図られ、移動時間の短縮や事故件数の減少に繋がっており、全線開通により更なる安全性・快適性が期待されます。

高度な医療技術が、早く受けられるように!



課題

高度な医療技術が受けられる「第三次救急医療施設」は、伊豆地域南部から片道1時間以上を要し、通院時や緊急時に患者の大きな負担となっています。

期待される効果

伊豆縦貫自動車道の開通により、1時間圏域が拡大し、患者負担の軽減が期待されます。

順天堂大学医学部附属静岡病院



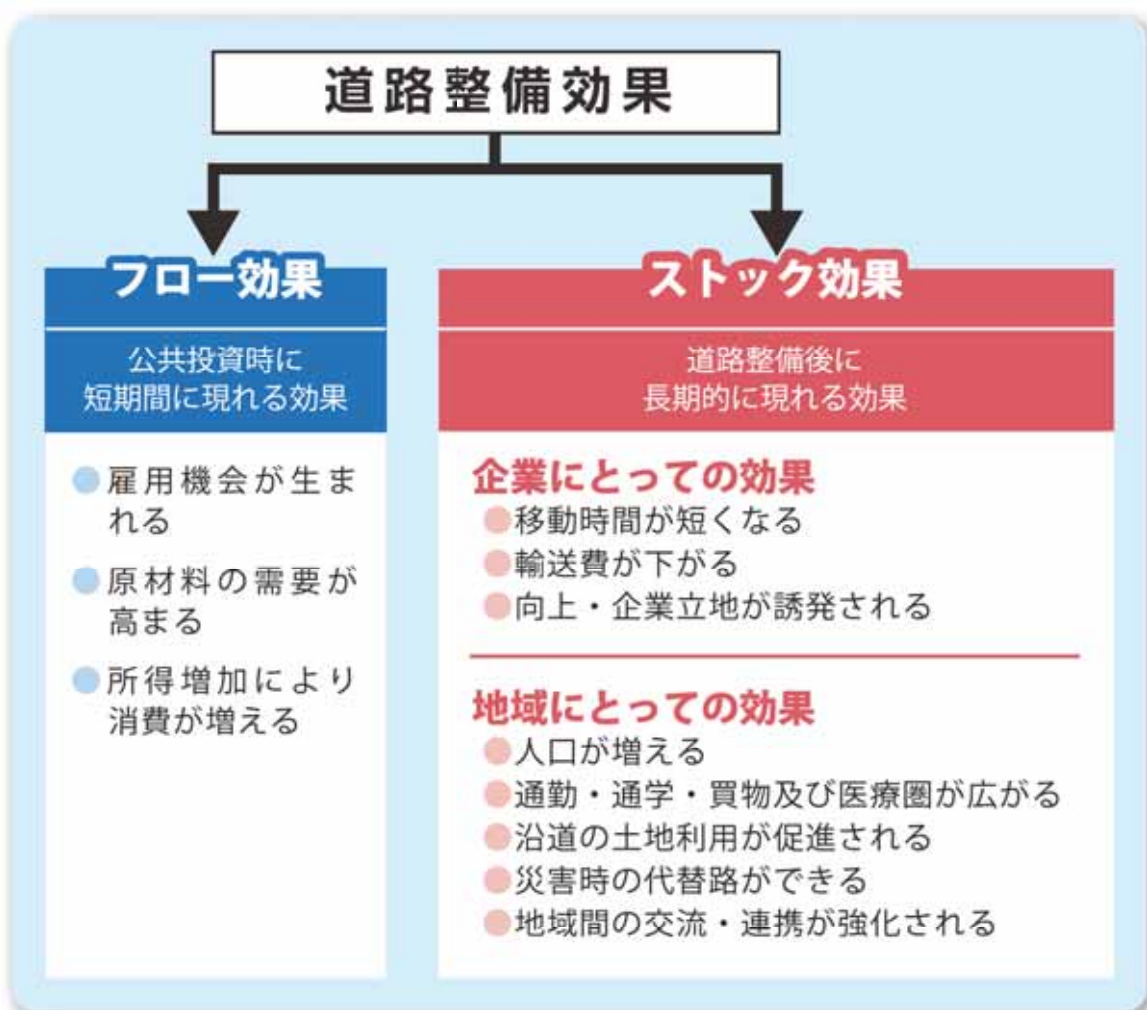
沼津市立病院



2つの道路整備効果のひとつ、「ストック効果」を考える

道路整備により生じる経済波及効果には「フロー効果」と「ストック効果」があります。

「フロー効果」とは、公共投資時に短期的に現れる効果であり、生産活動を活発にし、原材料や労働力の需要の拡大、生産機会の創出等、経済活動を活性化させます。一方「ストック効果」とは、道路整備後に長期的に現れる効果のことで、道路ネットワークの整備により、人流・物流の効率化や災害リスクの低減化、新規企業立地を促進し、その結果、人口・雇用などを増加させ、長期にわたり経済を成長させます。



フロー効果とストック効果の具体例

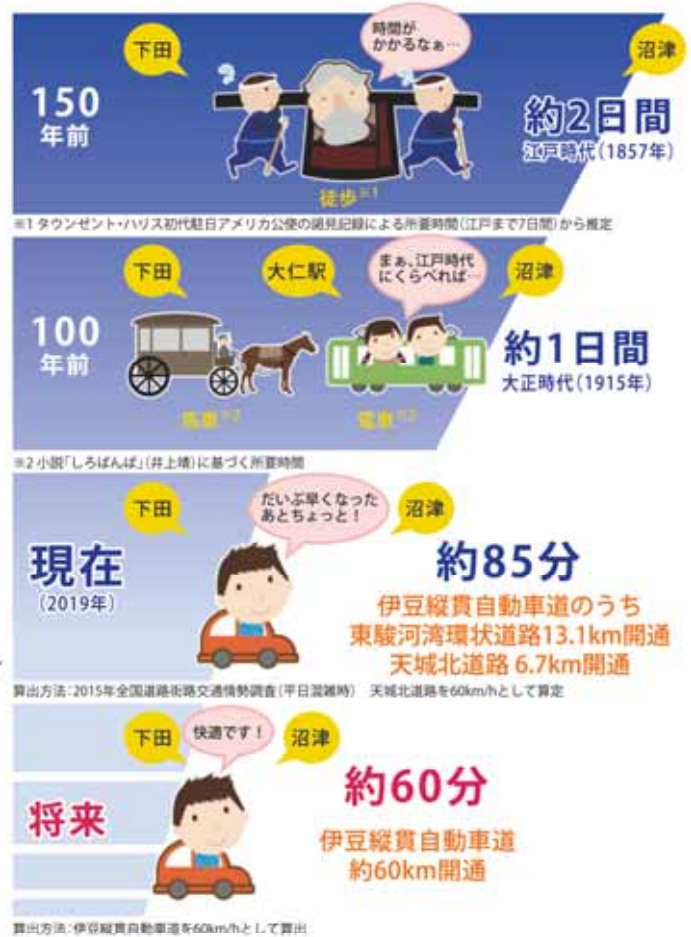
伊豆縦貫自動車道がもたらす ストック効果

100年前まで、下田から沼津へ行くには数日を要しましたが、自動車の普及とともに道路整備が進み、現在では約85分、さらに伊豆縦貫自動車道が全線開通すれば約60分と、圧倒的に早く到達できるようになります。

今回、現在までに発現されたストック効果をご紹介します。

【伊豆縦貫自動車道 整備状況】

- 2009 東駿河湾環状道路
沼津岡宮 IC～三島塚原 IC 開通
- 2014 東駿河湾環状道路
三島塚原 IC～大場・函南 IC 開通
- 2019 天城北道路
大平 IC～月ヶ瀬 IC 開通



現在までに 発現されている効果

| | | |
|----|--------------|---------|
| 人口 | ・ 定住促進 | P10 |
| 産業 | ・ 開発許可件数増加 | P11 |
| | ・ 輸送利便性向上 | P12 |
| 観光 | ・ 観光客増加 | P13~P16 |
| | ・ インバウンド観光振興 | P17 |

伊豆縦貫自動車道 全線開通により 期待される効果

| | | |
|----|----------|---------|
| 観光 | ・ 観光客増加 | P18~P19 |
| 産業 | ・ 輸送時間短縮 | P20 |
| 防災 | ・ 防災機能強化 | P21 |
| 医療 | ・ 搬送時間短縮 | P22 |

沿線地域の分譲住宅着工件数が増加！ 地域の定住促進に貢献！



- 東駿河湾環状道路の開通後、東駿河湾環状道路沿線での分譲住宅着工件数が約4倍増加
- 通勤時間の短縮等の開通効果により、地域の定住促進に貢献

東駿河湾環状道路沿線での分譲住宅着工件数が増加



出典：静岡県新設住宅着工統計(伊豆地域北部：三島市、函南町、長泉町)



出典：三島市、函南町、長泉町提供データ
(2018年度開発件数)

沿線市町の声

東駿河湾環状道路の開通により交通アクセスが向上し、三島市への通勤時間が短縮されたことは、住宅戸数が増加している要因のひとつと感じます。



(三島市へのヒアリング 2019.8実施)



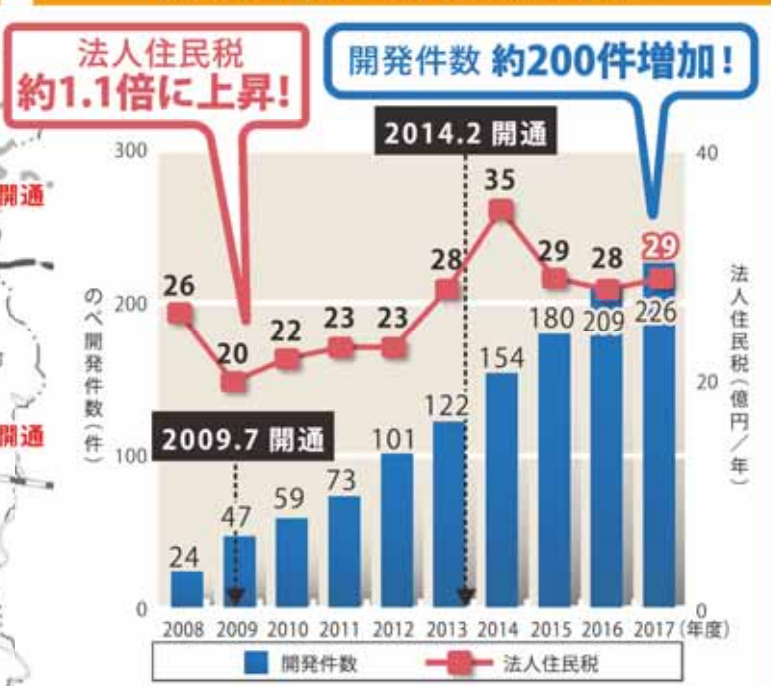
沿線地域の開発許可件数が増加！ 地域の産業振興に寄与！

- 東駿河湾環状道路の沿線地域では、企業や住宅団地等の開発許可件数が増加
- 2008～2017年の開発許可件数は、東駿河湾環状道路開通前の2008年に比べ約200件増加
- 東駿河湾環状道路の整備後、法人住民税が2008年から約1.1倍増加

東駿河湾環状道路の沿線市町における開発許可状況



開発許可件数、法人住民税の推移



出典：開発行為年度別許可件数 伊豆縦貫自動車道沿線市町（長泉町、三島市、函南町）
法人住民税（長泉町、三島市、函南町） 総務省市町別決算状況

立地企業の声

函南町は、伊豆の玄関口として多くの方が集まるところと認識しており、立地を決めました。
伊豆縦貫自動車道は、多くの方が集まる道筋でもあり、出店のきっかけと言えます。

（かねふくめんたいパーク伊豆へのヒアリング 2019.7実施）



輸送の利便性向上!



伊豆地域は水わさび生産量が全国シェアの約2割を占め、東駿河湾環状道路の開通後、生産量は微増
 東駿河湾環状道路、天城北道路の整備により、水わさびの集荷、出荷時における輸送の利便性が向上



水わさび生産量の全国シェア



伊豆地域水わさび(根茎)生産量の推移



東駿河湾環状道路と天城北道路の整備により、国道414号等から観光交通が転換しました。おかげでお盆等の行楽シーズンに、水わさび生産者が、出荷時に渋滞に巻き込まれることがなくなったとの効果を実感する声を聞いています。

(伊豆市へのヒアリング 2019.8実施)



観光交流客数が増加！ 観光の活性化を支援！



- 東駿河湾環状道路の開通後、伊豆地域北部の観光交流客数が約1.3倍に増加
- 天城北道路の開通により、伊豆地域南部の更なる観光振興が期待

伊豆地域の観光施設・ジオパーク



観光交流客数の推移



資料：静岡県観光交流の動向(2008-2018)
 ※伊豆地域北部(沼津市、長泉町、裾野市、清水町、三島市、函南町、伊豆の国市、熱海市、伊豆市、伊東市)
 伊豆地域南部(西伊豆町、河津町、東伊豆町、松崎町、下田市、南伊豆町)

| 伊豆半島の観光地 | | | | ジオサイト | | | |
|---------------|-------------------|---------|----------|---------------|-------------------|---------|----------|
| No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 | No. 施設名 |
| ① 中央公園 | ⑪ 萩地いかだしのわさび田 | ① 鮎巻の滝 | ⑪ 堂ヶ島天窓洞 | ② 中央公園 | ⑫ 伊豆シャボテン動物公園 | ② 湊寿園 | ⑫ 河津七滝 |
| ② クレマチスの丘 | ⑫ 伊豆シャボテン動物公園 | ③ 湊寿園 | ⑬ 細野高原 | ③ 三輪大社 | ⑬ 恋人岬 | ③ 柿田川 | ⑬ 千貫門 |
| ④ 三島スカイウォーク | ⑭ 熱川バナナワニ園 | ④ 走り湯 | ⑭ 龍宮窟 | ④ 三島スカイウォーク | ⑭ 熱川バナナワニ園 | ④ 走り湯 | ⑭ 千貫門 |
| ⑤ 熱海温泉 | ⑮ 堂ヶ島 | ⑤ 玄岳 | ⑮ 龍宮窟 | ⑤ 熱海温泉 | ⑮ 堂ヶ島 | ⑤ 玄岳 | ⑮ 龍宮窟 |
| ⑥ 葦山反射炉 | ⑯ 稲取温泉 | ⑥ 城山 | ⑯ 爪木崎 | ⑥ 葦山反射炉 | ⑯ 稲取温泉 | ⑥ 城山 | ⑯ 爪木崎 |
| ⑦ 伊豆の国パノラマパーク | ⑰ 河津桜 | ⑦ 御浜岬 | ⑰ ユウスゲ公園 | ⑦ 伊豆の国パノラマパーク | ⑰ 河津桜 | ⑦ 御浜岬 | ⑰ ユウスゲ公園 |
| ⑧ 煙めきの丘 | ⑱ 伊豆の長八美術館 | ⑧ ジオリア | | ⑧ 煙めきの丘 | ⑱ 伊豆の長八美術館 | ⑧ ジオリア | |
| ⑨ 伊豆ペドロローム | ⑲ 伊豆クルーズ | ⑨ 浄蓮の滝 | | ⑨ 伊豆ペドロローム | ⑲ 伊豆クルーズ | ⑨ 浄蓮の滝 | |
| ⑩ 修善寺 | ⑳ 伊豆ジオパークビジターセンター | ⑩ 大室山 | | ⑩ 修善寺 | ⑳ 伊豆ジオパークビジターセンター | ⑩ 大室山 | |

伊豆縦貫自動車道の整備により交通分散が図られ、周辺道路の混雑が解消することにより、観光客が周遊しやすくなります。
 2018.4に伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されたため、更なる観光客の増加を期待しています。

(伊豆市観光協会へのヒアリング 2019.8実施)



土肥温泉の観光客増加 活性化に期待！

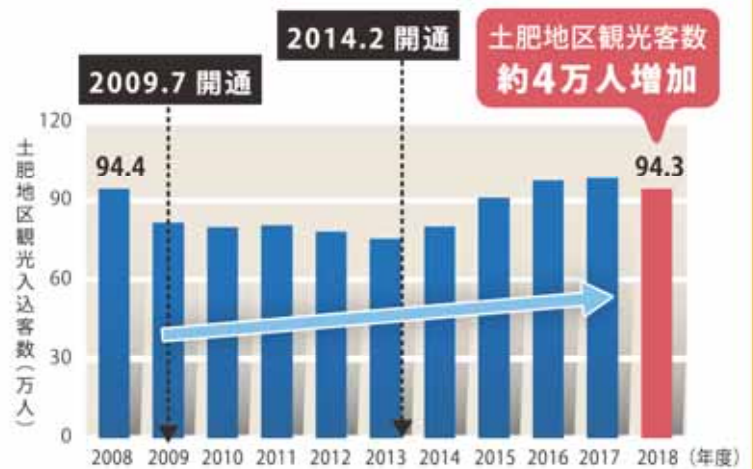


土肥・恋人岬の愛の鐘とアモーレの像

- 東駿河湾環状道路の開通後、土肥地区観光客数が約4万人増加
- 天城北道路、下船原バイパスの開通により、さらなる活性化に期待



土肥地区観光入込客数の推移



土肥温泉発祥の湯 安楽寺 まぶ湯

「まぶ」とは坑道のことと別名「医王泉」「鉱山の湯」「砂金風呂」とも呼ばれ、その昔多くの方が薬効を求めて入浴した温泉。



東駿河湾環状道路の開通を機に、**自家用車で来訪される個人客が増加する**と考え、個人客向けのサービス向上に取り組み、**売上も上がってきました。**

天城北道路の開通によって、土肥温泉へのアクセスが更に向上し、活力向上につながることを期待しています。

(土肥温泉旅館協同組合へのヒアリング 2019.8実施)



バスツアーの 立ち寄り範囲が拡大！



- 東駿河湾環状道路の開通により、伊豆半島が東名及び新東名高速道路に直結
- 東駿河湾環状道路及び天城北道路の利用で観光施設への所要時間が短縮し、滞在時間が約30分増加



名古屋発の伊豆半島バスツアー（例）

東駿河湾環状道路の開通に伴い沼津周辺の渋滞の回避ができ、1泊2日ツアーでは、2日間で伊豆半島内の滞在時間が30分程度増えた。



| | 移動※2 | 昼食 | 鑑賞 |
|-------|--------|--------|--------|
| 開通前※1 | 5時間20分 | 1時間40分 | 5時間 |
| 開通後 | 4時間45分 | 1時間50分 | 5時間25分 |

移動時間の短縮により
昼食や鑑賞の時間が増加

(名古屋市内バス会社のヒアリングより作成)

※1 東駿河湾環状道路、天城北道路の開通前

※2 東名沼津ICから伊豆半島の各観光施設への移動時間を集計

名古屋発、伊豆半島へのバスツアーは、以前では一般道路を走行していたが、現在は**全てのツアーで伊豆縦貫自動車道**を利用している。所要時間短縮効果によって、**ドライバーの負荷軽減や到達距離が伸びたため、旅行範囲が広がった。**旅行客のうち**3～4割はリピーター**であり、**年々増加する傾向**である。

(名古屋市内バス会社へのヒアリング 2019.8実施)

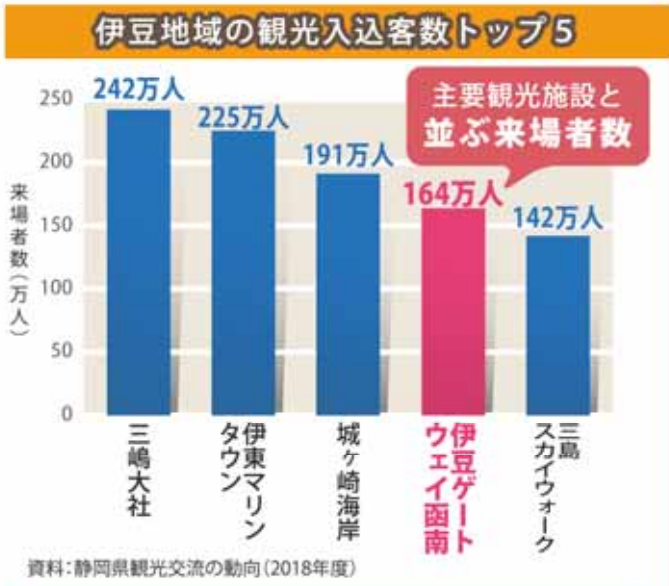


道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」 来場者数 300 万人突破！

観光



- 東駿河湾環状道路開通を機に、伊豆の旅行の出発地点、情報の発信拠点として、道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」が開駅（※2017年5月）
- 開駅から約2年で来場者数300万人突破（2019年5月時点）



観光案内

道の駅伊豆ゲートウェイ函南では、コンシェルジュによる伊豆半島の観光案内を行っています。



凡例

- 高速道路
- 開通済区間
- 事業中区間
- 調査中区間

川の駅とは
平常時は狩野川の水辺の自然を活かした「憩いの場」であり、災害時には災害復旧の拠点「河川防災ステーション」の役割を担う施設

道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」は、開駅から約2年後の2019年5月1日(水)には来場者数が300万人を突破しました。

開業当初に予想していた2年間で約140万人の来場を大きく上回っています。

(伊豆ゲートウェイ函南へのヒアリング 2019.7実施)

インバウンド観光振興を促進



- 伊豆半島内にある各道の駅で無料公衆無線の整備、多言語表記、スタッフの配置等の取組を実施し、**インバウンド観光を促進**
- 東駿河湾環状道路、天城北道路の開通により伊豆半島の**外国人宿泊客数が増加し観光が活発化**



インバウンド観光の促進

東駿河湾環状道路の開通を伊豆地域の観光活性化の契機として捉え、今後の方向性として、伊豆地域の「インバウンド観光」等の取組が決定

① 無料公衆無線の整備

■ 「道の駅」無線LANによる情報発信



提供するコンテンツのイメージ

- 「道の駅」からのお知らせ
- 地域の振興に役立つ情報
- 観光スポットの情報
- 道路交通の情報
- 渋滞や事故、路面凍結などの情報
- 連携する「道の駅」に関する情報

② 外国人案内所の整備推進

■ 伊豆半島内の外国人観光案内所

- 伊豆ゲートウェイ函南
- 天城越え
- 下賀茂温泉 湯の花
- 開国下田みなど (下田観光案内所)



JNTO認定
外国人観光案内所
「道の駅」開国下田みなど



伊豆半島の外国人宿泊客数増加



資料：自治体ヒアリング結果

河津桜まつり 観光客数の増加に期待

観光



河津町・河津桜

- 伊豆縦貫自動車道の開通後、河津桜まつりが増加傾向
- 伊豆縦貫自動車道全線開通により、さらなる観光客増加に期待



河津桜まつりの観光客数



河津桜とは

- 河津町にて毎年2月上旬から約1ヶ月に渡り咲く、早咲きの桜
- 1975年(昭和50年)4月に河津町の木として認定
- 1990年(平成2年)から毎年「河津桜まつり」を開催
- 「河津桜まつり」の知名度は県外にもおよび、多くの観光客が訪れる観光名所となった



東駿河湾環状道路、天城北道路開通後は、河津桜まつりの帰り道に伊豆縦貫自動車道を薦めています。

伊豆縦貫自動車道の開通により、来訪客の河津町へのアクセス向上や時間が短縮することによって、**利便性が向上**することが期待されます。また、そのことにより、**観光客のさらなる増加に期待**しています。

(河津町観光協会へのヒアリング 2019.8実施)



伊豆半島の海水浴客の増加に期待



南伊豆町・弓ヶ浜海水浴場

- 東駿河湾環状道路の開通後、南伊豆町の海水浴客数が増加傾向
- 伊豆縦貫自動車道の全線開通により更なる海水浴客数の増加が期待

伊豆半島の海水浴場



南伊豆町の海水浴客数の推移



快水浴場(かすいよくじょう)百選

環境省において、「美しい」、「清らか」、「安らげる」、「優しい」、「豊か」という評価軸に基づき、全国100カ所の水浴場を、「快水浴場(かすいよくじょう)百選」として選定。



南伊豆町・弓ヶ浜海水浴場

伊豆縦貫自動車道が全線開通することによって、東名や新東名から南伊豆町内の海水浴場までの所要時間が短縮し、海水浴客が更に増加することを期待しています。

(南伊豆町観光協会へのヒアリング 2019.8実施)



キンメダイの鮮度が向上

交通



- 「金目鯛」は下田港が全国シェアの約2割を占め、うち約9割は首都圏に出荷
- 伊豆縦貫自動車道の整備により、輸送時間が約2時間短縮され、金目鯛の鮮度が向上し、平均価格も上昇

金目鯛の輸送経路と所要時間の変化



※1 民間プローブデータ
(観光期：2014年8月休日12h平均)より算出
 ※2 伊豆縦貫自動車道を60km/hとして算出

金目鯛の主要都県の漁獲量



出典：2018年度魚種別系群別資源評価(水産庁)

出典：伊豆漁業協同組合ヒアリング

所要時間(下田港⇒豊洲市場)と平均価格



金目鯛は鮮度が重要であり、翌日出荷になると商品価値が約3割程度低下する。

伊豆縦貫自動車道が整備されれば、鮮度の良い金目鯛を提供できる。

(伊豆漁業協同組合へのヒアリング 2019.8実施)





伊豆縦貫道が救助の軸に 災害時の防災機能を強化

- 伊豆半島は、南海トラフ巨大地震による津波や豪雨による土砂災害等、災害リスクの高い地域
- 国道414号は沿線道路被災の際に内陸部を縦断する唯一の経路として重要
- 伊豆縦貫自動車道を「くしの歯」の軸として、災害時の防災機能を強化

中部版「くしの歯作戦」



台風、大雨等による国道414号の法面被災状況



【法面崩壊(2009.11)】



【法面崩壊(2015.9)】

国道414号(伊豆市杉本～河津町梨本)の通行規制実績



- 凡例
- ① 災害発生箇所
 - X 津波浸水箇所
 - STEP1 高速道路等の広域支援ルート(目標:概ね1日)
 - STEP2 沿岸部(被災地)アクセスルート(目標:1日～2日)
 - STEP3 沿岸沿いルート(目標:3日)
 - 事業中路線
 - 調査中区間

出典：中部版「くしの歯作戦」(2019.5)
：津波高 静岡県第4次地震被害想定 レベル2 南海トラフ巨大地震の最大津波高さ(2015.1)



伊豆縦貫自動車道の整備により、順天堂大学医学部附属静岡病院の1時間圏域が拡大することによって、高度な医療技術が早く受けられるようになる等、救急医療を支援



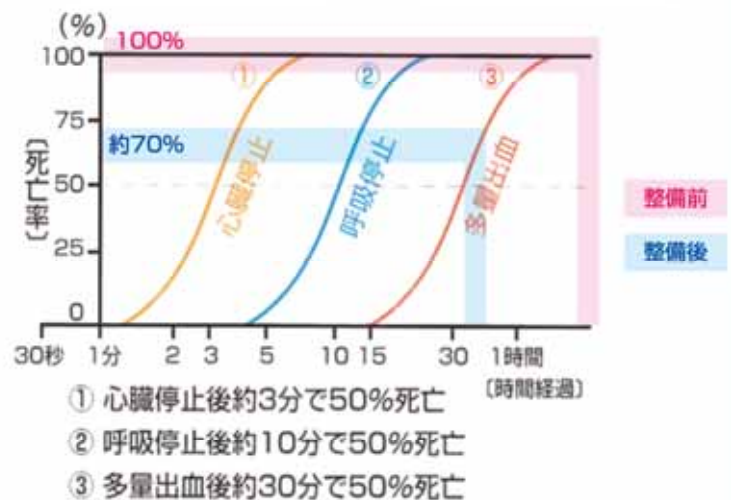
救急救命率の向上

心臓停止や、呼吸停止、多量出血後は時間の経過とともに死亡率が上昇するため、一刻も早く救急病院に搬送する必要がある。

■下田市役所から順天堂大学医学部附属静岡病院へ多量出血で搬送の例

伊豆縦貫自動車道整備前
搬送時間 約80分

伊豆縦貫自動車道整備後
搬送時間 44分



順天堂大学医学部附属静岡病院への重病人の搬送に1時間以上の時間を要しています。

伊豆縦貫自動車道が整備されれば、搬送時間が短くなり、生命に関わる危機が低下することを期待しています。



(下田市へのヒアリング 2019.8実施)

6 効果を実感する声

【東駿河湾環状道路10周年！効果を実感する声】

東駿河湾環状道路(沼津岡宮IC～三島塚原IC)が開通10周年を迎え、今回、伊豆縦貫自動車道沿線の16市町及び医療・消防・観光機関等にヒアリングを実施しました。現在までに各自治体・機関が実感している効果をご紹介します。

【生活】 所要時間短縮により、利便性向上

- 東駿河湾環状道路、天城北道路開通により三島への通勤時間が30分ほど短縮しました【河津町の声】
- 関東方面に行くルートを東海岸沿いから伊豆縦貫道に変更したことで早く着くようになりました【南伊豆町の声】
- 関東方面への観光も日帰り圏内になりました【伊豆の国市の声】
- 静岡方面に行く際の利用ICを沼津ICから長泉ICに変更したことで10分程度短縮しました【裾野市の声】
- 大型バスが町内の生活道路を通行することが少なくなりました【清水町の声】



【企業】 新規企業の立地を促進

- 東駿河湾環状道路のIC周辺において大規模流通施設が立地しました【三島市の声】
- 町内に新たな工業団地が集積するとともに、工業団地へ通勤される方の通勤エリアが広がりました【長泉町の声】
- 東駿河湾環状道路の開通後、「伊豆ゲートウェイ函南」や「めんたいパーク」といった企業参入により新たな観光拠点がオープンしました【函南町商工会の声】



【医療・福祉】 見舞いや通院、搬送時間の短縮に貢献

- 東駿河湾環状道路を利用することで、がんセンターまでの所要時間が10～20分短縮しました【熱海市の声】
- 市外の病院への通院や見舞いの時間と距離が短縮しました【下田市の声】
- 東駿河湾環状道路を利用することで、患者さんを早く搬送でき、安全性が向上、事故のリスクや患者さんや隊員のストレスも減少するなど多様な効果が発現しています【富士山南東消防本部の声】



【農業・水産業】 農水産物の輸送時間短縮や鮮度向上に貢献

- 高速道路へのアクセスが良くなり、市内から関東方面の市場などへ出荷する際の出荷時間が短縮しました【伊豆市の声】
- 輸送時間が短縮し、ワサビや花麦等鮮度を保って輸送できるため、良いものが提供できています【松崎町の声】
- 東駿河湾環状道路を利用することで、沼津ICまで約20分で行けるようになりました。大田市場・静岡市場の双方に輸送しているため、新東名との直結は非常に有効です【J A 三島函南の声】



【観光】 アクセス向上、観光客増加

- 伊豆ゲートウェイ函南やめんたいパーク等の新規観光施設の立地により、観光客が増加しました【函南町の声】
- 時間短縮により、伊豆が近くなったことをアピールすることができ、宣伝しやすくなりました【西伊豆町の声】
- 箱根に来る観光客の方が静岡県側に下りて回遊することに繋がっています【伊豆市観光協会の声】



【防災・災害】 災害に強く、支援を受け入れやすい環境

- 伊豆縦貫自動車道が緊急輸送ルートに指定されたことにより、支援物資や、自衛隊等を迅速に受け入れることが可能になりました【伊東市の声】
- 自衛隊等の災害派遣時の到着時間が短縮されます【東伊豆町の声】



7 伊豆半島道路ネットワークの活用による地域活性化プロジェクトマップ

2020年1月時点



世界的な観光地にふさわしい 信頼性の高い道路ネットワークの整備

伊豆縦貫自動車道を背骨として、肋骨となる国県道、幹線市町道を含む地域全体の道路網の整備

| 概ね10年で完了する道路事業 | | 開通予定年度 | 摘要 | |
|----------------|-------------------------------|------------------|------------|----|
| 1 | 伊豆縦貫自動車道 | 天城北道路 | H30 完了済 | 背骨 |
| 2 | | 河津下田道路 | 2020年代 | 背骨 |
| 3 | | 三島塚原～大場・函南(4車線化) | 2020年代 | 背骨 |
| 4 | | 大場・函南～函南 | 2020年代 | 背骨 |
| 5 | (国)1号東駿河湾環状道路 沼津岡宮～愛鷹 | 2020年代 | 背骨 | |
| 6 | (国)136号 江間交差点立体化 | R2 | 背骨 | |
| 7 | (主)下田松崎線(松崎町小杉原) | H28 完了済 | 肋骨 | |
| 8 | (国)136号 土肥拡幅 | H30 完了済 | 肋骨 | |
| 9 | (国)136号 下船原バイパス | H30 完了済 | 肋骨 | |
| 10 | (一)南伊豆松崎線(松崎町岩科北側) | H30 完了済 | 肋骨 | |
| 11 | (一)仁科峠宇久須線(西伊豆町宇久須) | H29 完了済 | 肋骨 | |
| 12 | (主)伊東大仁線(伊東市宇佐美/ 伊豆の国市下畑) | R2 | 肋骨 | |
| 13 | (主)熱海大仁線(伊豆市大野/柏久保) | R1 完了済 | 肋骨 | |
| 14 | (国)414号 静浦BP(Ⅰ・Ⅱ期) | 2020年代 | 肋骨 | |
| 15 | (国)414号 須原拡幅 | R1 | 肋骨 | |
| 16 | (主)伊東西伊豆線(伊豆市湯ヶ島/ 西伊豆町大沢里) | R3 | 肋骨 | |
| 17 | (一)中大見八幡野線 | 2020年代 | 肋骨 | |
| 18 | (一)河津下田線(河津町縄地/下田市落合) | 2020年代 | 肋骨 | |
| 19 | (都)三島駅北口線 | 2020年代 | 肋骨 | |
| 20 | (都)下土狩文教線 | 2020年代 | 肋骨 | |
| 21 | (市)矢熊笹場線 | 2020年代 | 肋骨 | |
| 22 | (国)136号 吉佐美バイパス | 2020年代 | 肋骨 | |
| 23 | (主)下田石廊松崎線(南伊豆町石廊崎) | R4 | 外周 | |
| 24 | (国)135号 吉田～川奈拡幅 | 2020年代 | 外周 | |
| 25 | (国)136号 雲見～松崎拡幅 | 2020年代 | 外周 | |
| 26 | (主)沼津土肥線(沼津市西浦木負～西浦江梨) | 2020年代 | 外周 | |
| 27 | (国)135号(東伊豆町大川～奈良本磯辺) | 2020年代 | 外周 | |

○住む人にも訪れる人にも魅力的な快適空間の創造

| まちづくり | 予定年度 |
|---------------------------------|------------|
| あ 【伊豆全体】伊豆半島の景観形成の取組の推進 | 実施中 |
| い 【2市4町】定住促進事業(空家バンク等)の推進 | 実施中 |
| う 【西伊豆町】県外大学生との交流拠点施設の整備*2 | H30 整備済 |
| え 【南伊豆町】生涯活躍のまち(CCRC)計画の推進 | 2020年代 |
| お 【函南町】川の駅・河川防災ステーションの整備*2 | H31 整備済 |
| か 【県道路公社】「伊豆スカイライン新グランドデザイン」の推進 | R1 |
| き 【下田市】稲坪地区の里山を活かした地域づくり | 2020年代 |

※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価完了及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定

※2 “ふじのくに”のフロンティアを拓く取組(静岡県指定)
(防災減災と地域成長を両立させるとともに多彩なライフスタイルを実現する魅力ある地域づくり)

伊豆半島グランドデザイン

世界が称賛する伊豆へ!

◆伊豆半島地域の観光交流客数

2013(H25): 3,950万人 → 2019: 4,700万人
(美しい“ふじのくに” まち・ひと・しごと創生総合戦略)

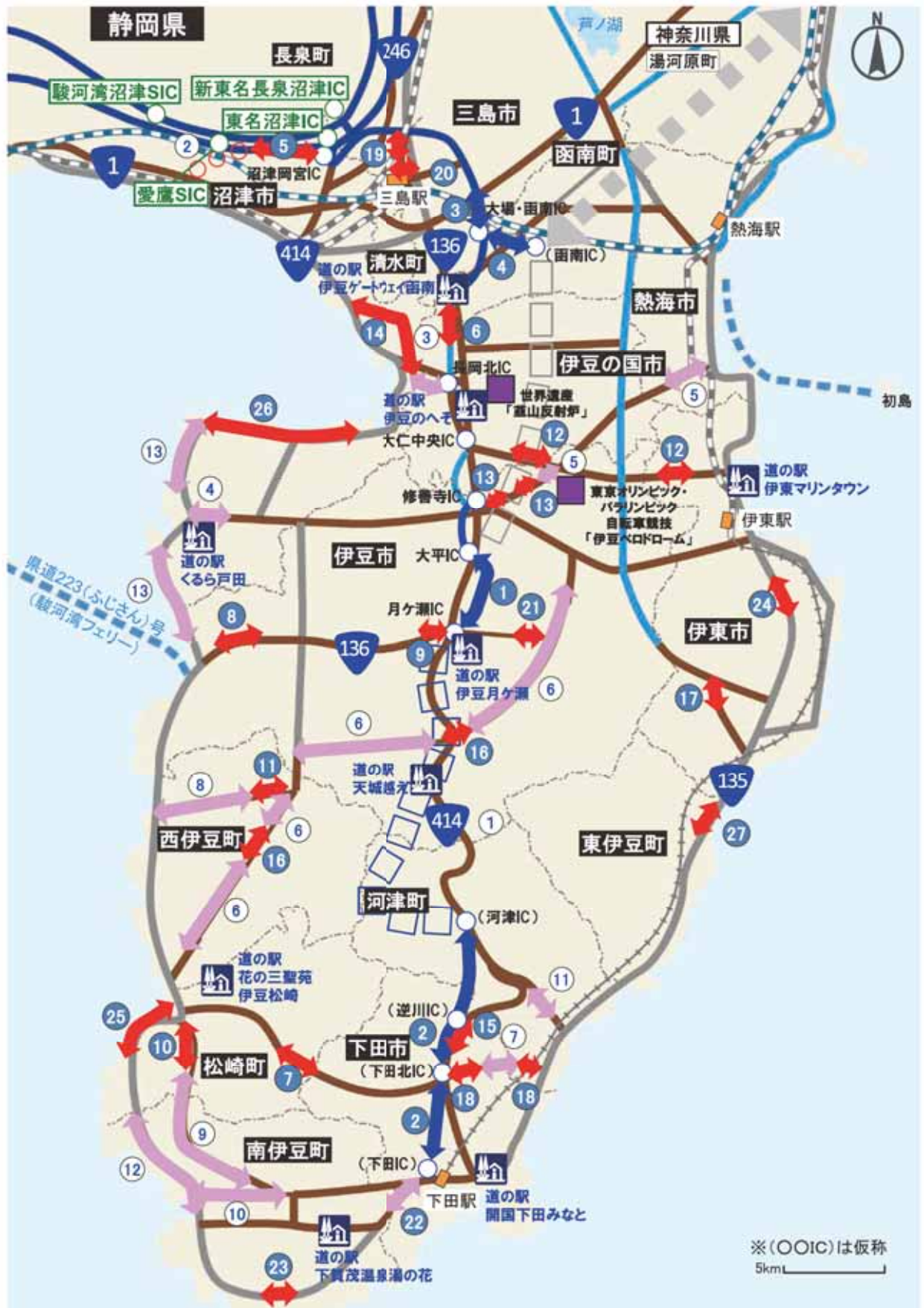
○豊かな自然環境を生かした 世界的な観光交流機能の強化

| 観光資源・拠点整備・イベント等 | 予定年度 |
|--|------------------|
| A 【伊豆全体】県道223(ふじさん)号を活用した観光事業 | 実施中 |
| B 【伊豆全体】伊豆地域における日本版DMOの登録 | H30 登録済 |
| C 【伊豆全体】ユネスコ世界ジオパークの認定 | H30 認定済 |
| D 【伊豆全体】東京オリンピック・パラリンピック自転車競技 | R2 |
| E 【伊豆全体】サイクリングの聖地“ふじのくに”の整備 | R2 |
| F 【東伊豆町】稲取高原親水広場のイベント活用*2 | 実施中 |
| G 【伊豆の国市】世界遺産蘆山反射炉周辺観光拠点整備*2 | H29 整備済 |
| H 【函南町】道の駅NW「重点道の駅」伊豆ゲートウェイ函南整備*2 | H29 整備済 |
| I 【熱海市】観光ブランドプロモーション「意外と熱海」 | R1 |
| J 【熱海市】初島第一漁港の多目的漁港交流広場の整備*2 | H31 |
| K 【伊豆市】道の駅「伊豆月ヶ瀬」地域振興施設整備 | R1 R1.12.14開駅 |
| L 【南伊豆町】石廊崎オーシャンパーク整備 | H31 整備済 |
| M 【下田市】稲生沢・蓮台寺温泉の「湯と花巡る」環境整備 | R2 |
| N 【河津町】河津桜まつりと河津桜保護育成計画の推進 | R5 |
| O 【伊豆全体】静岡水わさびの伝統栽培の世界農業遺産の認定 | H29 認定済 |
| P 【伊豆全体】静岡デスティネーションキャンペーンの開催 | R1 開催済 |
| Q 【伊豆の国市】ヒト・モノ・情報が集まる拠点としての「道の駅」伊豆のへその展開 | 実施中 |
| R 【下田市】歴史や文化を感じる回遊性が高い市街地の形成 | R4 |

○個性ある「場の力」を引き出す多彩な産業づくり

| 箇所・事業 | 予定年度 |
|---|--------|
| ア 【伊豆市】小規模オフィス+住居 ドットツリープロジェクト | 実施中 |
| イ 【南伊豆町】差田地区への企業誘致*2 | 実施中 |
| ウ 【伊豆の国市】江間工業用地(伊豆長岡スポーツワールド跡地)への企業誘致*2 | R1 |
| エ 【三島市】三島玉沢に周辺の医療・医薬品関連企業誘致*2 | 2020年代 |
| オ 【伊豆市】農業法人への農地集約による農業振興*2 | R2 |
| カ 【函南町】「道の駅」を活用した地場産品6次産業化の推進*2 | H30 |
| キ 【沼津市】水産業活性化のための沼津港・戸田漁港の整備 | H30 |
| ク 【伊豆市】森林資源の効率的活用のための貯木場整備*2 | R2 |
| ケ 【松崎町】地域資源を活用した産学官連携の起業支援*2 | R1 |
| コ 【伊東市】産業活力向上のための伊東港・富戸漁港の整備*2 | R2 |
| サ 【伊豆の国市】江間工業用地(伊豆長岡スポーツワールド跡地)周辺環境整備 | H30 |
| シ 【西伊豆町】地場産業の振興と農工商連携の推進(農林水産物等直売所の整備) | R1 |

8 伊豆半島の道路網整備実施計画



凡例

| | | | |
|------------------|--|-------------|--|
| 高規格幹線道路 | | 環境アセスメント実施中 | |
| 有料道路 | | 都市計画決定路線 | |
| 国道・県道・市道等(背骨・肋骨) | | 航路 | |
| 国道・県道・市道等(その他) | | 東海道新幹線 | |
| 高規格幹線道路(事業中) | | JR(在来線) | |
| 国道・県道・市道等(事業中) | | 私鉄 | |
| 国道・県道・市道等(未事業化) | | | |

2020年1月時点

背骨

| 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | | |
|-----|---------------|------------------|--------|-----|---|---------------|----------|--------|------|
| ① | 伊豆縦貫自動車道 | 天城北道路 | H30 | 完了済 | ① | 伊豆縦貫自動車道 | 天城湯ヶ島～河津 | 2030年代 | 未事業化 |
| ② | | 河津下田道路 | 2020年代 | 事業中 | ② | (国)1号東駿河湾環状道路 | 愛鷹～原 | 2030年代 | 未事業化 |
| ③ | | 三島塚原～大場・函南(4車線化) | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ④ | | 大場・函南～函南 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ⑤ | (国)1号東駿河湾環状道路 | 沼津岡宮～愛鷹 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ⑥ | (国)136号 | 江間交差点立体化 | R2 | 事業中 | | | | | |

肋骨

| 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | | |
|-----|------------|----------------|--------|------|---|------------|-----------------------|--------|------|
| ⑦ | (主)下田松崎線 | 松崎町小杉原 | H28 | 完了済 | ③ | (国)414号 | 静岡バイパス(Ⅲ期) | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑧ | (国)136号 | 土肥拡幅 | H30 | 完了済 | ④ | (主)修善寺戸田線 | 沼津市戸田 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑨ | (国)136号 | 下船原バイパス | H30 | 完了済 | ⑤ | (主)熱海大仁線 | 熱海市下多賀/伊豆市大野 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑩ | (一)南伊豆松崎線 | 松崎町岩科北側 | H30 | 完了済 | ⑥ | (主)伊東西伊豆線 | 伊豆市宮上～湯ヶ島/湯ヶ島/西伊豆町大沢里 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑪ | (一)仁科峠宇久須線 | 西伊豆町宇久須 | H29 | 完了済 | ⑦ | (一)河津下田線 | 下田市縄地～落合 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑫ | (主)伊東大仁線 | 伊東市宇佐美/伊豆の国市下畑 | R2 | 事業中 | ⑧ | (一)仁科峠宇久須線 | 西伊豆町宇久須 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑬ | (主)熱海大仁線 | 伊豆市大野/柏久保 | R1 | 完了済 | ⑨ | (一)南伊豆松崎線 | 南伊豆町南下小野～松崎町岩科北側 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑭ | (国)414号 | 静岡BP(Ⅰ・Ⅱ期) | 2020年代 | 事業中 | ⑩ | (一)下田南伊豆線 | 南伊豆町上小野～子浦 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑮ | (国)414号 | 須原拡幅 | R1 | 事業中 | ⑪ | (都)浜崎線 | 河津町笹原～田中 | 2030年代 | 未事業化 |
| ⑯ | (主)伊東西伊豆線 | 伊豆市湯ヶ島/西伊豆町大沢里 | R3 | 事業中 | | | | | |
| ⑰ | (一)中大見八幡野線 | 伊東市池 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ⑱ | (一)河津下田線 | 河津町縄地/下田市落合 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ⑲ | (都)三島駅北口線 | | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ⑳ | (都)下土狩文教線 | | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ㉑ | (市)矢部笹場線 | | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ㉒ | (国)136号 | 吉佐美バイパス | 2020年代 | 未事業化 | | | | | |

外周

| 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | 道路名 | | 開通予定年度 | 摘要 | | |
|-----|------------|--------------|--------|-----|---|----------|----------------------|--------|------|
| ⑳ | (主)下田石廊松崎線 | 南伊豆町石廊崎 | R4 | 事業中 | ⑫ | (国)136号 | 南伊豆町妻良～伊浜 | 2030年代 | 未事業化 |
| ㉑ | (国)135号 | 吉田～川奈拡幅 | 2020年代 | 事業中 | ⑬ | (主)沼津土肥線 | 沼津市井田～戸田/沼津市戸田～伊豆市土肥 | 2030年代 | 未事業化 |
| ㉒ | (国)136号 | 雲見～松崎拡幅 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ㉓ | (主)沼津土肥線 | 沼津市西浦木負～西浦江梨 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |
| ㉔ | (国)135号 | 東伊豆町大川～奈良本磯辺 | 2020年代 | 事業中 | | | | | |

※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価中及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定
 ※2 県事業については、国事業の進捗にあわせ、概ね20年で事業予定箇所が完成すると想定
 ※3 「予定路線(調査中) □□□」および「関東圏と伊豆半島を結ぶネットワーク ◀==▶」は検討の熟度が上がった段階で記載を検討
 ※4 本計画箇所図は、完成時期を担保するものではなく、必要に応じ見直しを実施
 ※5 白抜き数字 ① は概ね10年で完成、青数字 ① は、概ね20年で完成予定と想定した道路

9 伊豆半島の道路網整備実施計画

《伊豆半島の道路網のあるべき姿》



凡例 ■■■ 整備が完了している道路 ■■■ 整備が完了する道路 ■■■■ 整備未完了の道路

- ※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価中及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定
- ※2 県事業については、国事業の進捗にあわせ、概ね20年で事業予定箇所が完成すると想定
- ※3 「予定路線(調査中)□□□」および「関東圏と伊豆半島を結ぶネットワーク ◀■■■▶」は検討の熟度が上がった段階で記載を検討
- ※4 本計画は、完成時期を担保するものではなく、必要に応じ見直しを実施

2019年1月時点※
※第5回伊豆半島道路ネットワーク会議策定時点

10 東駿河湾環状道路開通後 10 年間のできごと

| | 日本 | 静岡県 |
|------|--|---|
| 2009 | ● 東海道新幹線開業45周年 | ● 富士山静岡空港開港 ● 駿河湾地震 |
| 2010 | ● 中部国際空港開港5周年 ● 東北新幹線全線開通 (東京～新青森間) | ● 高速道路無料化社会実験実施(西富士道路) |
| 2011 | ● 東日本大震災 | ● 清水港が国際拠点港湾に指定 |
| 2012 | ● 東京スカイツリー開業 | ● 新東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)開通 ● 伊豆半島が日本ジオパークに認定 |
| 2013 | ● 富士山が世界遺産に登録 ● 2020年東京オリンピック決定 ● リニア中央新幹線ルート公表 | ● 静岡の茶草場農法が世界農業遺産に認定 ● 県道223号清水港土肥線が路線認定(海上の都道府県道として日本最長〔約30km〕) |
| 2014 | ● リニア中央新幹線建設開始 (品川～名古屋) | ● 国道139号西富士道路(6.8km)無料開放 |
| 2015 | ● 北陸新幹線開業(長野～金沢間) ● 圏央道開通(桶川北本IC～白岡菫蒲IC) | ● 韮山反射炉が世界遺産登録 ● 日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)が東京2020オリンピック自転車競技会場に決定 |
| 2016 | ● 北海道新幹線開業 (新青森～新函館北斗間) ● バスタ新宿開業 ● 熊本地震 | ● 新東名高速道路(浜松いなさJCT～豊田東JCT)開通 ● 東名高速道路愛鷹SIC開通 ● 日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)が東京2020パラリンピック自転車競技会場に決定 |
| 2017 | ● 九州北部豪雨 | ● 静岡水わさびの伝統栽培が日本農業遺産に認定 |
| 2018 | ● 西日本豪雨 ● 北海道地震 | ● 富士スピードウェイ(小山町)が東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技会場に決定 ● 静岡水わさびの伝統栽培が世界農業遺産認定 ● 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定 ● 箱根旧街道などが県内初の日本遺産に認定 |
| 2019 | ● 中部横断自動車道(新清水JCT～富沢IC、下部温泉早川IC～六郷IC)開通 ● 山形県沖地震 ● 台風19号 | ● 東名高速道路足柄SIC開通 ● 中部横断自動車道(新清水JCT～富沢IC)開通 ● 静岡destinationキャンペーン |

2009 富士山静岡空港開港



2012 新東名高速道路(御殿場～三ヶ日間)開通



2013 富士山世界遺産認定



2015 韮山反射炉世界遺産認定



2015・2016 東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技会場決定



2018 箱根旧街道日本遺産認定

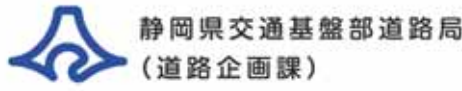




発行元

伊豆半島道路ネットワーク会議

事務局



伊豆半島道路ネットワーク会議とは

伊豆地域の道路交通需要に関わる社会情勢等の変化を踏まえて、「背骨」となる伊豆縦貫自動車道と、「肋骨」となる国道道、幹線市町道を含む地域全体の道路網のあるべき姿を検討し、短期、中長期を見据えた実施計画を策定することを目的とし、2016年3月に設立。